

～「TPP＝自由貿易」を問う学習会へのお誘い～

TPPって何ですか？ 私たちの食と暮らしはどうなるの？

いま、国会や新聞で話題になっているTPP（環太平洋連携協定）をご存知ですか。むずかしくて、よくわからないという人が多いのではないのでしょうか。TPPは、物品の関税を原則ゼロにし、そればかりか「非関税障壁」という関税以外で輸入を制限する措置をも撤廃しようとしていることです。TPPを主導するアメリカは、かねてから日本に対し、農産物輸入、医療、金融などあらゆる分野で規制緩和を求めてきています。もし、日本がTPPに参加することになれば、安価ではあるけれど、安全性は不明という点で、私たちの食と暮らしは大きな打撃を受けることでしょう。

とくに、主食である日本のコメは安全です。水田は、環境保全の面からもみても地下水を涵養するなどの多面的な機能を持ち、日本の水資源を豊かにしています。世界的には食糧不足ですし、高い農業技術を持つ日本は、食糧自給率向上のためにもむしろ増産すべきといえるでしょう。

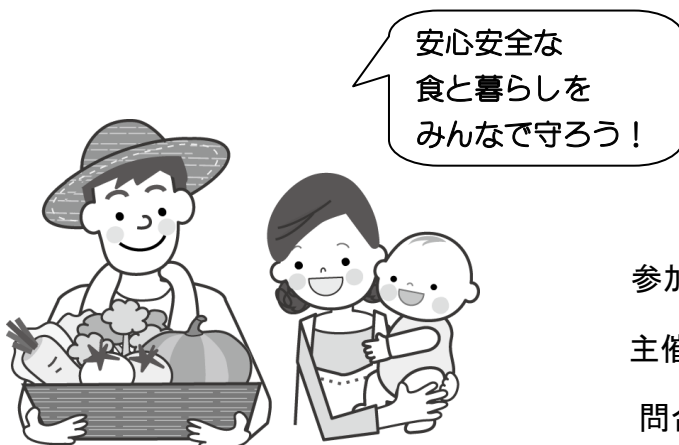
次に大きな問題は、医療です。日本は国による国民皆保険で、民間の参入を原則認めていません。アメリカは医療を民間の保険会社にまかせたために、国民は高い医療費と保険料に苦しんでいます。

このように、TPPの導入は私たちの暮らしを壊しかねません。そうならないためにも、私たちはもっと関心を持ち、一緒に勉強しませんか。どうぞお気軽にご参加ください。

日時：平成22年4月2日（土） 13:30～16:00

会場：菜の花ホール（館山市北条 1,735）

講師：玉川和博氏（農協安房 担い手対策課長）



参加費：無料 定員：25名

主催：安房地域母親大会実行委員会

問合せ：齊藤陽子(0470-27-5867)